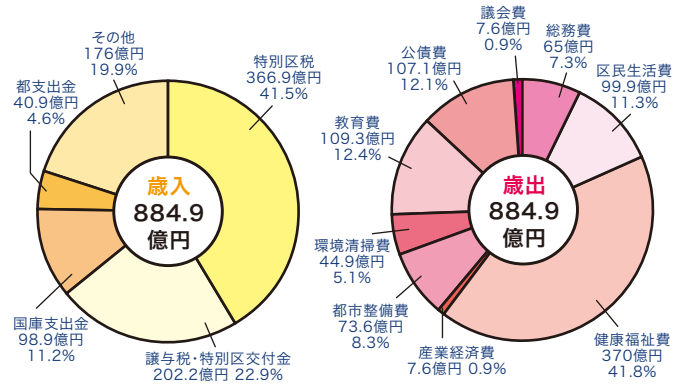


## 平成24年度予算案のあらまし



24年度は、26年度までの3か年における財源不足を確実に回避するための緊急財政対策（財政健全化に向けたアクションプログラム）による取り組みを反映する初年度となります。予算案では、事務事業の見直しで生み出した財源を新たな行政需要への対応などに振り向けて、区民生活に欠かせないサービスの確保に努めました。

【会計別予算額】 (単位：億円)

会計区分	24年度
一般会計	884.9
特別会計	478.6
国民健康保険特別会計	258.4
後期高齢者医療特別会計	56.0
介護保険特別会計	164.2
合計	1,363.5

※図表中の数字は四捨五入しているため、合計額と一致しないことがあります。

### 区議連教全議員研修会

#### 講演「欺瞞民主党政権を斬る」

区議会議員連絡協議会（会長・伊藤嘉昭目黒区議）は、2月12日、神奈川県箱根町で全議員研修会を開催。区議会議員170名が参加しました。



あいさつに立った伊藤会長は「今年はいよいよ解散総選挙だ、民主党のこの国難に対応する能力が無いことは明らかだ。総選挙に勝利し政権奪還を果たすためには、地域に根を張るわれわれ区議会議員の役割は重要だ。288名の区議会議員が一致結束、勝利に邁進しよう」と檄を飛ばしました。研修会は国会の鋭い質問で注目を集める西田昌司参院議員が講師を務め、「欺瞞民主党政権を斬る」と題し講演を行いました。

その後の懇談会では、八木洋治都連事務局長があいさつし「今年がわが党にとって正念場の年だ。わが党は、一昨年の参院選、昨年の統一選に勝利した。次は総選挙で政権奪還を勝ち取り、来年の都議選と参院選にも勝利し、都政と国政の安定につなげたい。そのため、皆さまの力をお願いしたい」と要請、満場の拍手で会場は熱気に包まれました。（機関紙：自由民主抜粋）

### よしあきの手帳

10月	1日	区政功労者表彰式参列(受賞する)パーシモンホール
	4～6日	都市環境委員会行政視察(京都市、山口市、下関市)
	9・20・31日	議会運営委員会・理事会出席
11月	8・15・25日	議会運営委員会出席
	10日	志のぶ幼稚園創立100周年祝賀会(八芳苑)
	25日～	第4回定例議会開催
12月	26～27日	東京都連主催幹事長・事務局長 東北被災地視察参加
	5日	障害者のつどい(パーシモンホール)
	6日	第4回定例議会閉会
1月	8日	23区区議連協幹事長会(東京都連会館)
	14日	都市環境委員会出席
	19日	議会運営委員会出席
2月	4日	目黒区新年のつどい(雅叙園)
	6日	第二碑文谷保育園落成式参列
	7～29日	各種団体等新年会参加
3月	9日	成人のつどい参列(パーシモンホール)
	22日	自民党大会(新高輪ホテル)
	4～7日	日台議員連盟台湾視察(台北市議会表敬訪問)
2月	12～13日	東京区議会議員連合会研修会(箱根 吉池ホテル)
	21日	都議会自民党新春のつどい参列(京王プラザホテル)
	27日	第一回定例議会開催 自民党代表質問をする(p2-3参照)
3月	1日	第2ブロック幹事長会出席(品川:吾作)
	2・5日	都市環境委員会出席
	9日	自民党総支部大会(パーシモン小ホール)
3月	14～26日	24年度予算特別委員会
	29日	第1回定例議会本会議閉会



討議資料

## 区政レポート vol.18



## あなたと変えたい、 目黒の未来を

### 伊藤よしあき事務所

〒152-0003 東京都目黒区碑文谷1-23-19

- TEL . 03-3716-9155
- FAX . 03-3716-9161
- 携帯電話 090-4710-9119
- URL www.ito-yoshiaki.com

## ご挨拶

待ち遠しかった桜の開花も南から北上し、目黒も春爛漫となり過ごしやすい季節となりました。震災1年を過ぎ、改めて被災地の方々にお見舞い申し上げるとともに、私の政治活動を支えてくださる皆様に心より御礼申し上げます。

さて、いよいよ財政再建に向けたアクションプログラムも4月から始まります。3ヵ年で180億の削減と一言で区長は言われますが、1年あたりで目黒区の年間予算の約7%にあたります。民間企業で業績を前年対比5%伸ばすには相当の努力を強いられます。そうして納められた大切な税金を何の先見性や組織や人材も活かさず運営した区政運営を、区議団幹事長として糾さざるを得ません。(詳細は右3-4Pをご一読下さい)しかし現実的な問題として身近な暮らしを守り、今を凌ぎ将来に備える施策は可能です。既報「自由民主 新春号」でお伝えした6項目がそれにあたります。

世界的に選挙の年といわれていますが先の「参院選」「統一地方選」とわが党は勝利しています。次の国政選挙はいつか予測もつきませんが、私の初心は「カキクケコプラン」と「目黒の未来」にです。23区の区議連協会長を仰せつかり基本の大切さを痛感しています。

皆様のご多幸をご祈念し、更なるご支援をお願い申し上げます。

今期下半期のレポートをお届けします。ご一読下さい。

### 伊藤よしあきの「カキクケコ」プラン

- カ 環境・快適な生活環境づくり
- キ 教育・行政改革
- ク 区づくり・区と都のパイプ役
- ケ 健康づくり・経済・景気対策
- コ 高齢者対策・子育て支援・国際交流

## 第1回定例会にて自民党目黒区議団幹事長として代表質問! — 危機的な財政悪化を招いた区長の責任を問う —



### <重要課題について>

#### (4)財源不足

昨年末の事務事業の見直しにより、平成26年度までの財源不足に一定の見通しが立ったとの見解ですが、事務事業の進め方や内容を見る限り、結果的に人件費を削減せざるを得ないといったものになっています。何を以て見通しが立ったと言えるのか。

#### (5)安全・安心のまちづくり

昨年12月、目黒・碑文谷両警察署長と目黒区の間で「安全・安心のまちづくり」を進める覚書を取り交わしました。しかし、区民や地域による自主防犯活動とっておきながら、何故他区に先駆けて設置した生活安全対策協議会を含めた覚書としなかったのか。

#### (6)雇用情勢の低迷

区民の日々の暮らしに対する不安の中で、将来の社会に対しての不安は拡がっていきます。特に若者について、昨今の就職内定率が約70%に低迷する現状や、働かなくても働けない実態から、将来の夢や希望を見失いかねません。次代を担う若者の将来の生活環境の整備をすることは、我々世代の最低限の責務ではないでしょうか。一人でも多く、働く意欲を持った若者に対して、区長が率先して雇用の場を確保するなど、雇用を創出するための対策に取り組むべきでは。

#### (7)平成24年度予算

区長は、本予算について、財政健全化に向けた第一歩を踏み出したと考えているようですが、区民感情としては、もっと儉約・節約の努力が数値で垣間見える内容を期待していたのではないのでしょうか。何を以て財政健全化への第一歩なのかをお伺いしたい。

#### (8)組織運営と人材育成

今回所信表明の中で、区長は組織運営と人材育成については触れておりません。「組織は人なり」といわれる人材育成について、何故区長は所信を述べないのか。人材育成についてどのように考えているのかをお訪ねしたい。

### <8年間の青木区政>

#### (1)二期8年の総括は

「安全・安心のまちづくり」「子育て」「環境」などを公約に掲げ、「住みたいまち、住み続けたいまち目黒」の実現に向けて進めた区政運営を区長自身はどのように総括しているのか。

### <区政運営全般>

#### (2)財政運営について

平成21年・平成22年度の決算では、かつてない財政の硬直化が一気に高まりながら、所信表明や緊急財政対策財政の健全化への取り組みの中で、財政規律の確立を表明した際の内容から、他人事のように感じてなりません。財政硬直化を招く前に的確なマネージメントが何故できなかったのでしょうか。

### <区長の基本的な姿勢>

#### (3)災害対策への基本姿勢

昨年の3月11日に発生した東日本大震災、発生から17年が経過した阪神大震災での教訓を忘れず、語り継ぎ、風化させないこと、そして昨今報道された、M7級の首都直下型地震が今後4年以内に約70%の確率で発生するとの研究成果を受け、区長としての災害対策の基本姿勢をお尋ねします。